

Ⅱ 共同教育学部

1. 志望方法

志望方法欄に示した方法で志望してください。

課程	日程	系	専攻	志望方法		
学校教育 教員養成 課程	前期 日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。		
			社会専攻			
			英語専攻			
		自然科学系	数学専攻		左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。	
			理科専攻			
			技術専攻			
		芸術・生活・健康系	音楽専攻			左記の4専攻のうち第1志望のみとします。
			美術専攻			
			家政専攻			
	保健体育専攻					
	教育人間科学系	教育専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。			
		教育心理専攻				
		特別支援教育専攻				
	後期 日程	人文社会系	国語専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。		
			社会専攻			
英語専攻						
自然科学系		数学専攻	左記の3専攻を組み合わせ第1、第2、第3志望とすることができます。 なお、第1志望のみ、または、第1志望と第2志望までとすることもできます。			
		理科専攻				
		技術専攻				
芸術・生活・健康系		美術専攻			左記の3専攻のうち第1志望のみとします。	
		家政専攻				
		保健体育専攻				
教育人間科学系	特別支援教育専攻	左記の1専攻のみ志望することができます。				

2. 選抜方法

選抜方法等			個別学力検査等						
			大学入学共通テスト	学力試験	実技試験	面接	小論文	外国語におけるリスニングテスト	
課程・系 専攻名									
			学校 教育 教員 養成 課程	人文社会系	国語専攻	前期	○	×	×
後期	○	×				×	○	×	×
社会専攻	前期	○			×	×	○	○	×
	後期	○			×	×	○	×	×
英語専攻	前期	○			×	×	○	○	×
	後期	○			×	×	○	×	×
自然科学系	数学専攻	前期		○	×	×	○	○	×
		後期		○	×	×	○	×	×
	理科専攻	前期		○	×	×	○	○	×
		後期		○	×	×	○	×	×
	技術専攻	前期		○	×	×	○	○	×
		後期		○	×	×	○	×	×
芸術・生活・健康系	音楽専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	実施しない						
	美術専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	○	×	○	○	×	×	
	家政専攻	前期	○	×	×	○	○	×	
		後期	○	×	×	○	×	×	
	保健体育専攻	前期	○	×	○	○	○	×	
		後期	○	×	○	○	×	×	
	教育人間科学系	教育専攻	前期	○	×	×	○	○	×
			後期	実施しない					
教育心理専攻		前期	○	×	×	○	○	×	
		後期	実施しない						
特別支援教育専攻	前期	○	×	×	○	○	×		
	後期	○	×	×	○	×	×		

- 第1志望の専攻に課せられた試験等を全て受験しなければ、失格となります。
- 第1志望の専攻に課せられた大学入学共通テスト、個別学力検査等及び調査書を総合して合否を判定します。
なお、個別学力検査等(実技試験、面接、小論文)のいずれかに著しく不良のものがあつた場合は、不合格とします。

(1) 個別学力検査等の教科・科目等

日程	系・専攻	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	教科・科目名等	試験時間	出題意図	摘要	
前期日程	人文社会系	国語専攻	1時間30分	教職を目指すために必要な基礎学力、ものごとを複数の視点から考察し判断する力、自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができる力を問います。	注1参照	(集団面接/面接員複数/口頭試問を含む)	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を問います。また、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点から、能力・資質、基礎学力等を問います。		実技試験(音楽・声楽)	約3時間		注2参照	
		社会専攻												
		英語専攻												
	自然科学系	数学専攻												
		理科専攻												
		技術専攻												
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	1時間								正しい声のフォームや唱法で、旋律の歌い方や表現がいかに音楽的であるかをみます。			
		美術専攻	3時間								テンポ設定、ダイナミックス、リズム、それに音質等が適性に表現されているかをみます。			
		家政専攻	1時間30分								形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。			
		保健体育専攻	1時間								基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。			
		教育人間科学系	教育専攻								1時間30分			
			教育心理専攻											
特別支援教育専攻														
後期日程	人文社会系	国語専攻	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を問います。また、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点から、能力・資質、基礎学力等を問います。		(集団面接/面接員複数/口頭試問を含む)	約30分	教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を問います。また、各専攻の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)の観点から、能力・資質、基礎学力等を問います。		実技試験	3時間		注2参照	
		社会専攻												
		英語専攻												
	自然科学系	数学専攻												
		理科専攻												
		技術専攻												
	芸術・生活・健康系	美術専攻									形体、量、空間などを描画することにより、美術の基礎的な能力をみます。			
		家政専攻									基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。			
		保健体育専攻									基礎的な運動能力及び運動種目に関する能力をみます。			
	教育人間科学系	特別支援教育専攻												

注1 小論文については、次のとおりです。

- (1) 全専攻について共通の問題(1題)を課します。これに加え、音楽、美術、保健体育専攻を除く全専攻においても1題の共通の問題を課します。
- (2) 評価に当たっては、次の三点を特に重視します。
 - ① 問題のテーマをよく理解し得たか。
 - ② 問題のテーマに関連した基礎的な知識を持っているか。
 - ③ 記述に当たっての論理の運びが正しく、論旨が明快であるか。
- (3) 出題の範囲は、特に限定しません。

注2 実技試験の内容は、次のとおりです。(43・44ページ)

音楽・美術・保健体育専攻実技試験内容

〔I〕音楽専攻

○声楽試験と器楽試験を次のとおり行います。

1 声楽試験

次を演奏してください。

『コンコーネ 50 番』Op.9 中声用より、13番(ト長調)、28番(ハ長調)、34番(イ長調)の中から当日指定された1曲を暗譜で演奏してください。

- 【注】
- 1 任意に移調しないこと。
 - 2 固定ド、移動ドのいずれかで歌ってください。
 - 3 13番については、2種類の歌い方が書かれている場合、どちらを選択してもかまいません。
 - 4 伴奏者は本学で用意します。

2 器楽試験

選択課題

下記、(a)、(b)いずれかを選択してください。

(a) ピアノ

以下の①、②より各1曲を選び、2曲を演奏してください。演奏曲順は①-②とします。暗譜演奏で、反復記号による繰り返しは省略してください。

- ① バッハ『フランス組曲』
第2番 BWV 813 より「Air」
第4番 BWV 815 より「Air」
第5番 BWV 816 より「Bourée」
- ② メンデルスゾーン『無言歌集』より
変ホ長調作品 30 の 1
ホ長調作品 30 の 3
イ長調作品 62 の 6
へ長調作品 85 の 1

(b) 管、弦、打楽器（邦楽器を含む。）

次の①、②を演奏してください。暗譜演奏で、反復記号による繰り返しは省略してください。

- ① 次の楽器の中から一つを選択し、中級程度以上の任意の楽曲又は練習曲を無伴奏で演奏してください。
管楽器：フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、ファゴット、ホルン、トランペット、
トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ
弦楽器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
打楽器：小太鼓、マリンバ
邦楽器：箏、三味線

【注】 使用する楽器は各自持参してください（マリンバは大学のもの〔音域A～C 4½オクターヴ〕を使用し、マレットは持参してください）。

- ② (a)ピアノ課題の①、②より任意の1曲を選んで演奏してください。

(注)1 声楽試験及び器楽試験においては、演奏を途中で打ち切ることがあります。

2 受験者は、「様式 前1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。

〔Ⅱ〕美術専攻

前期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験時間は3時間です。

後期日程

鉛筆デッサン

- ・モチーフ、イーゼル、カルトン、描画用紙、定着液は本学で用意します。
- ・鉛筆、消具等は、受験者が持参してください。
- ・実技試験時間は3時間です。

〔Ⅲ〕保健体育専攻

前期日程

1. 基礎的な運動能力に関する試験

全員が受験してください。具体的な検査内容は当日説明します。

2. 運動種目に関する試験

下記のA群より1種目、B群より1種目を選択し、計2種目を受験してください。

A群：器械運動（マット運動及び跳び箱運動）

陸上競技（ハードル走及び走り幅跳び）※天候により内容を変更する場合があります。

ダンス（現代的なリズムのダンス）

B群：柔道（受け身及び基本となる技（投げ技、抑え技））

バレーボール（パスやサーブなどを含む基本的なボール操作の技能）

バスケットボール（シュートやパスなどを含む基本的なボール操作の技能）

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館シューズ、選択する運動種目に必要な服装・用具（柔道着、受験する種目用シューズ等））は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は、「様式 前2 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

後期日程

基礎的な運動能力に関する試験

※ 実技試験に必要な運動用具（グラウンド用シューズ及び体育館用シューズ）は、受験者が持参してください。すべての実技試験においてスパイクシューズは使用できません。

※ 受験者は、「様式 後1 実技試験に関する届出用紙」に必要事項を記入の上、他の出願書類とともに提出してください。（特に出場大会名については、正式大会名を記入してください。）

(4) 学力試験等の配点

日程	系・専攻		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
	専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	合計	
前期日程	人文社会学系	国語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			800	
		社会専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200			100	100	200	300		100	400
		英語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300		100	400
	自然科学系	数学専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	100	200	300		100	400
		理科専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	200	200	300		100	400
		技術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	200	100	200	300		100	400
	芸術・生活・健康系	音楽専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	260	100	700
		美術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200	200	300	100	600
		家政専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200	300		100	400
		保健体育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200	200	400	100	700
	教育人間科学系	教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300		100	400
		教育心理専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300		100	400
		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200	300		100	400
		専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	合計
	後期日程	人文社会学系	国語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			800
			社会専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			800
			英語専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200			800
		自然科学系	数学専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200			
理科専攻			大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200				1,000
技術専攻			大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	300	200	200				1,000
芸術・生活・健康系		美術専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	*100	*100	100	100	200		350		700
		家政専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200				900
		保健体育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	200	200		100		900
		専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	合計
教育人間科学系		特別支援教育専攻	大学入学共通テスト 個別学力検査等	200	200		100	100	200				800
		専攻	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	合計

- (注) 1 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等については、16・17ページを参照してください。
- 2 大学入学共通テストの英語の配点は、リーディング100点、リスニング100点となっていますが、本学では、リーディングとリスニングの配点を4：1とします。具体的には、リーディング160点満点、リスニング40点に換算し、合わせて200点満点とします。なお、英語を選抜しリスニングを免除された場合はリーディングの点数(100点)の傾斜配点(×2.0)を行い、英語以外の外国語を選択した場合については、筆記の点数(200点)を配点とします。
- 3 後期日程の数学専攻、理科専攻、技術専攻では、大学入学共通テストの配点について、「数学」に傾斜配点(×1.5)、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- 4 家政専攻及び保健体育専攻では、大学入学共通テストの配点について、「理科」に傾斜配点(×2.0)を行います。
- 5 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
- 6 面接は、教育への関心と意欲、思考力、協調性など、学校教員になるための資質・能力を入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)に照らして総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。
- 7 後期日程の面接(*印)は総合判定の資料とします。

3. 注意事項

- (1) 試験室は掲示（図示）によって案内し、試験室の下見は認めません。
- (2) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (3) 前期日程の受験者は、昼食を持参してください。
後期日程の美術及び保健体育専攻の受験者は、昼食を持参してください。
- (4) 群馬大学では、受験の際の宿泊施設等の斡旋は行いません。

4. 個別学力検査等試験場までの交通について

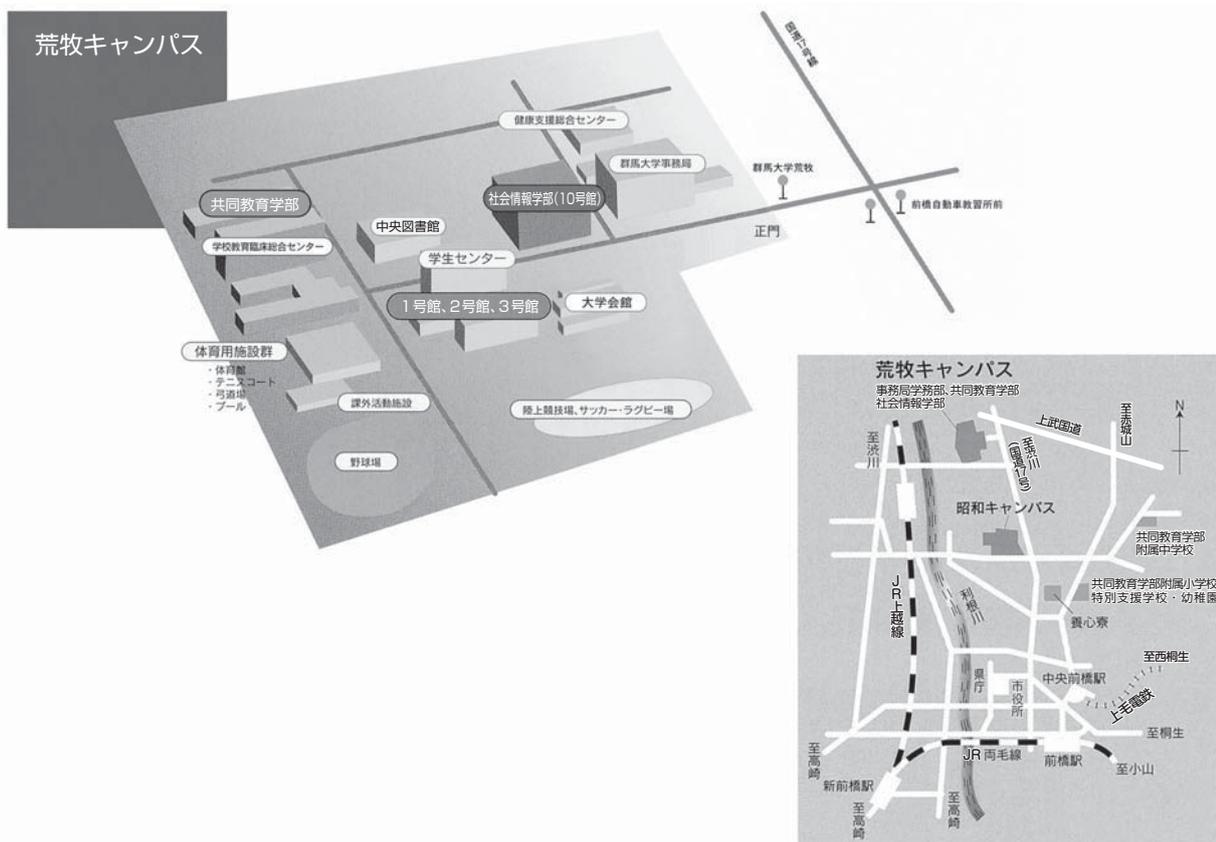
乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
J R 両毛線 前橋駅北口 2番乗り場	・群馬大学荒牧行 ・群馬大学荒牧經由渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行 ・群馬大学荒牧經由小児医療センター行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
	・渋川駅行 ・渋川市内循環渋川駅行 ・小児医療センター行	前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	
J R 上越線 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行 ・前橋駅行 ・渋川市内循環前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分	関越交通バス
		前橋自動車教習所前	約25分徒歩10分	

※試験場への自動車・オートバイ等の乗入れは、禁止します。

※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

試 験 場



5. 受験心得

- 1 「群馬大学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。なお、合格後入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- 2 課せられた試験等は、全て受験しなければ失格となります。
- 3 試験室では、「群馬大学受験票」記載の受験番号と同じ番号の席に着き、本学受験票と大学入学共通テスト受験票を机上の右上隅においてください。
- 4 遅刻した場合は、入構確認を行っている職員に申し出てください。
なお、試験開始後30分までの遅刻者は、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- 5 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。
- 6 不正行為を行った者は、失格とします。
- 7 試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 8 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に本学受験番号及び氏名を記入してください。
- 9 途中退場は認めません。
- 10 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- 11 時計は計時機能だけのものとします。
携帯電話や音の出る機器及び録音機(ICレコーダー)等は身に付けてはいけません。必ずアラームを解除し電源を切り、かばんなどにしまってください。
このことを守れない場合は、不正行為と見なされ、受験資格を失うことがあります。
- 12 解答はHBの鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。（美術専攻の実技試験を除く）
- 13 マスクを必ず持参し、着用してください。
- 14 このほか受験上の注意事項を試験場に掲示しますから、よく見てください。
- 15 諸注意があるので定められた時刻までに試験室に入室してください。
- 16 保健体育専攻の受験者は、実技試験における万一の事故等に備え、健康保険証を持参してください。
- 17 終了時間は、試験実施状況により45ページによる時間よりも延長される場合があります。